

い、技能の優れたオペレータ
ーを選定して頂きたい。

答 除雪路線の順位につきましては、バス路線・幹線道路を優先に、状況等を見ながら除雪作業を実施しております。ご指摘の路線順位の変更につきましては、作業の効率性との関連もありますので、ご理解頂きたいと思っております。なお、特殊事情や緊急性の高い事柄を通じて要請頂ければ随時協議したいと考えます。また、除雪車六台の購入につきましては、これまでブルドーザ等の借上げで対応していましたが、タイヤローダ六台を購入いたしましたので、作業時間の短縮ができたと考えております。業者委託の件につきましては、業者の保有機械と町有機械との調整により効率の良い除雪作業に努めて参ります。（建設課）

問 地区内の十自治会の内五自治会でバスの利用が出来ない状況でございますので、奥出雲交通のバス路線の見直しをして頂きたいと思っております。見直しをすることにより、交通サポート事業の利用が更に

きたいと思っております。
（教育委員会生涯学習係・町民課町民係）

問 路線バスの無い地域に老人等の足の確保として小型車（地元タクシー）等の活用による巡回運行を要望します。

答 身体上の理由で外出が困難な高齢者や障害をお持ちの皆様への支援として、外出支援サービス事業を実施しております。この事業は、車いす移動の方を対象に、奥出雲町社会福祉協議会の外出支援車またタクシーの利用券により、車いすのまま乗降のできる特殊車輛での移送サービスを提供するものですので、ご利用下さい。また、昨年十月から高齢者の交通確保につきましては、生活交通サポート事業を実施し、七十歳以上の独居及び高齢者のみ世帯で、車をお持ちでない皆様に、町内のタクシー業者及び奥出雲交通のバスに利用できる年間五千円のクーポン券を配布しておりますのでご利用ください。（健康福祉課）

「八川地区」
問 国道三一四号沿いJR八

促進されまた、地区内が活性化するためではないかと考えます。

答 バス路線の新設（路線変更を含む）につきましては、現在の運行路線であっても、朝と夕方は中学生が多数乗車しておりますが、その他の時間帯は乗客が少ない空車の状態です。走っている車輛が多く見受けられ、小型車輛の購入を検討している状況です。新規路線については、乗車見込みを考えた場合、大幅な拠出が見込まれますので新設は困難と考えます。（地域振興課）

横田地域

「鳥上地区」
問 町道陰地線より堀江宅までの宇滝谷線百八十メートルの宇場ヶ谷線二百八十メートルは、幅員は狭いものの未舗装のため、消防車、救急車の通行が徐行せざるを得ない状態のため、早急に舗装をお願いします。
答 二路線の現道舗装につきましては、平成十八年度

実施する予定であります。（建設課）

問 福瀬川と並行して通している中井手用水路（松崎敏治宅前）については、畦畔の崩落が激しく、水路工だけが残っている部分もあり、災害による崩壊等が懸念されます。生活用水としても利用する重要な水路であり、早急な整備対策を要望します。
答 現在のところ導入補助事業がありませんので、地元での管理を引き続きお願いいたします。なお、災害発生時には一報ください。（農林土木課農林土木係）



▲鳥上会場

問 船通山の亀石コースについて、道路巾が狭く、未舗装ですので、早期に拡幅舗装が必要だと思います。

答 平成十八年度において、駐車場までの間（赤川線）、現道舗装を実施する予定です。（建設課・農林土木課）

「横田地区」
問 町道大市六坂線のしやくなげ公園より西側については、旧態のままであります。この地域は多数の方々が家庭菜園、また墓地等それぞれ利用されており、最近車輛の転落事故が多発しておりますので、改良を要望します。
答 事業導入の可能性について検討致します。（建設課・農林土木課）

問 現在、横田公民館は老朽化し、公民館としての機能が果たせなくなっています。現在は放課後の児童保育についてその社会状況から少子化の大きな要因の一つとして挙げられています。生涯学習拠点としての公民館機能はもちろん、「学童保育」、「老人研修」、「子供と老人の交流の場」と多機能型施設を建設し親が



▲横田会場

安心して働ける環境づくりの推進を要望します。

答 横田地域には、横田コミュニティセンター内に、横田公民館事務所は配置され、事務所機能の集約化により効率的に運営されております。横田コミュニティセンターは、建設されてから三十年は経過しており、今後は高齢者や子供たちも使いやすいバリアフリー化が望ましいと考えております。しかし、町の財政面からも長期的視野に立ち、今後の利用状況や活用方法等を踏まえ、必要性を検討してい

川駅から出雲坂根間、特に冬季間交通事故多発区間であるにも関わらず受信不能区域であり、特に交通事故等緊急時の通信が確保できず大変に困ることがあります。第三世代携帯電話への移行のための質の向上よりも、まずは受信可能区域の拡大を切望します。

答 ご承知のとおり各通信事業者においては現在、第三世代携帯通信への施設更新整備に全力をあげている状態で、通話エリア拡張には消極的であります。平成十八年度も引き続き通信鉄塔等の町単独事



▲八川会場

業による通信事業者負担の軽減策を示しながら強く要望して参ります。（情報政策課情報通信係）

問 下横田川入口付近の改修がなされておりますが、多くは自然のままに樹木、ヨシが繁茂し災害時が懸念される状態です。河川管理者による定期的な点検整備を要望します。

答 河川堆積土の除去等につきましては、多数の要望があつておりますが、家屋等への被害想定箇所を優先的に進めているところであり、今後の後も緊急性の高いところから実施して参ります。また、定期的な点検につきましても、県・町ともに協調・連携のうえ実施する様努めて参ります。（建設課）

問 三森原営農飲雑用水（急速濾過装置）の設備改修をお願いします。

答 平成十八年度に改修します。（水道課上水道係）

「馬木地区」
問 圃場整備関係で農道の未舗装箇所の舗装をして頂きたい。

問 幼稚園、小学校の駐車場は狭く、学校行事等における車の駐車に大変苦慮しておりますので付近に町営の駐車場を設置して頂きたい。

答 ご迷惑をおかけしておりますが、周辺の公共施設や民間の駐車場を活用して頂きま



▲馬木会場

問 馬木分団第三部に配備の消防ポンプ車は昭和六十一年に配備の物であり、経年も長く故障も多いようであり、地域住民の安全と安心を守るため、次期更改の計画時には是非ご考慮願います。

答 消防ポンプ車の更新につきましては、町全体の消防ポンプ車、積載車の状況を考慮し、緊急性の高い車から、整備して参りたいと考えますが、要望に沿うよう検討します。（総務課行政係）

問 今回頂いた貴重なご意見、ご要望については、現状等を確認し、最大限要望に沿うよう努力をしていきたいと考えています。

町では、今後も新町の一体感の醸成を図り、町民の皆様が「合併して良かった」と実感できる町づくりに向けて、積極的に事業展開して参りますので、引き続き町政に対しましてご理解とご協力をお願いいたします。